

1. 今後の議論のテーマに関連するP I等であった発言(例)

- (1) 計画検討のプロセスについて、提案・監視が必要
- (2) 交通や環境の予測についてより詳しく知りたい
- (3) 計画・設計の合理性や安全性についてより詳しく知りたい
- (4) 周辺のまちづくり、周辺の交通対策・道路整備等に関する検討
- (5) 八の釜など環境の復元・保全対策・整備、環境施設帯やトンネル上部の活用に関する検討 等

2. 地域P Iの形式(例)

- (1) オープンハウス・説明会形式
- (2) 意見を聴く会形式
- (3) 勉強会形式
 - ・ 関心のある市民が参加
- (4) ワークショップ形式
 - ・ 関心のある市民が参加
 - ・ テーマに即したグループ討議
- (5) 地元検討会形式(自治会単位)
 - ・ 自治会単位での開催
 - ・ 国・都・区市と自治会メンバーでの意見交換(非公開)
- (6) 公開討論会形式
 - ・ 自由な参加(公開)

事例研究

- ・ 先進事例の現地調査、地元住民との懇談
- ・ ICやJCT周辺や地上部の空間利用、環境保全に関する事例
- ・ 換気塔施設の既存事例
- ・ 安全対策や工事内容について既存事例に学ぶ(中央環状、アクアラインなど)

現地見学

- ・ 計画地沿線を散策
- ・ 地域の特性や問題点、保全すべき自然や景観を把握